

# 治安・安全情報

## (リヨン及びローヌアルプ州)

平成26年(2014年)5月  
在リヨン出張駐在官事務所

### 目次

1. 今月の安全・防犯のポイント
2. 在留邦人の被害事例
3. 地区別治安情報収集結果(新聞 Le Progrès 紙より)
4. 今月リヨン及びローヌアルプ州で発生した事件(新聞 Le Progrès 紙より)
  - ① 窃盗犯罪事件
  - ② 粗暴犯罪事件
  - ③ 凶悪犯罪事件
  - ④ 知能犯罪事件
  - ⑤ その他の事件
  - ⑥ テロなどに関する一般治安情報
5. 今月の出来事

### 1. 今月の安全・防犯のポイント

#### 公共交通の中での安全対策

内務省では数年前から、各都市での公共交通機関内での安全対策として、公共交通治安部隊 SISTC(Service interdépartemental de sécurisation des transports en commun)を配置している。リヨン市とその郊外地域には84名の公共交通治安部隊の警官が配置されており、朝6時40分から午前0時50分までの間、制服や私服でのパトロールを交替で行い、地下鉄、バスやトラムの利用客の安全のため、またスリや盗難を防止するために警備につとめている。目的は犯罪者を現行犯で逮捕する事で、彼らが特に注意して監視している地域は、Vieux Lyon、Presqu'île、Guillotière、Saxe-Gambetta や Part-Dieu 駅地区とのこと。窃盗犯は、朝や夕方の通勤時間で人混みが多い時や、夜間酒に酔っている人などを狙っている。スリの手口としては、新聞やコートで手を隠してカバンやポケットの中から盗んだり、改札口などで後ろから押して注意をそらせたりして盗むパターンが多いとのこと。特に、開いたままのカバンや携帯電話を手にして、イヤホンで音楽などを聞いている女性などが無防備で狙われやすいとのこと。いつ狙われるかわからない為、日本のように居眠りなどは避けて常に注意していることが大切。

#### 安全監視優先地域での騒動が多発

5月は、またリヨン市第9区 Duchère 地区や Saint-Priest 市、Vaulx-en Velin 市などの安全監視優先地域での騒動が何度も報道されたが、Doutre 県知事は、今後こういった安全監視優先地域やシテで、保安機動隊の数を増加して警察官による警備を一層強化していく方針を決定した。警察に対する投石行為や暴力的で屈辱的な態度をとる若者グループの勢いは増しており、地域の住民の安全ためにも、警察では現場に警察官を重配備し、一目瞭然の警備をすることを目的としている。また交通ルールを全く無視し、スクーターで歩道をあたかもロデオの様に走る若者などを対象としたパトロールや交通検問に関しても、今後一層厳格にしていくとの事。

## 2. 邦人の被害事例

5月15日午後3時頃、出張中の邦人男性が Villeurbanne 市 Louis Guerin 通り(当事務所の裏)に路上駐車し10分程して戻ってきたところ、車の窓ガラスが割られ、助手席の足元に置き忘れていたカバンを盗み取られた。最近車上狙いの犯行が頻繁に発生しているので、車内に貴重品を置いたままにしないよう注意する必要がある。

## 3.地区別 治安情報集計結果

### 2014年5月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	東	西	南	北	AIN	ISERE	LOIRE	合計
凶悪犯 (殺人、強盗、放火、強姦等)	1		1							1			1			1	5
粗暴犯 (暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合等)	3	1	3	1	2		1	3	6	5	1	3	1		1	1	32
窃盗犯 (侵入班、乗り物盗、車上荒らし、ひったくり等)	2	2	6	1	1	1	1	2	2	4	4	6	3		1		36
知能犯 (詐欺、横領等)	1		2				1		1	1						1	7
その他 (賭博、売春、麻薬密売、迷惑行為等軽犯罪等)		2	2	2				1	1	8	1	4	1		1		23
合計	7	5	14	4	3	1	3	6	10	19	6	13	6	0	3	3	103

※ 数字はプログレ紙に掲載された犯罪記事発出数で、統計的な意味はない。

グランリヨン東→Jonage, Meyzieu, Décine-Charpieu, Chassieu, Saint-Priest, Bron, Villeurbanne, Vaulx-en-Velin, Mions

グランリヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon

グランリヨン南→La Mulatière, Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison, Vénissieux, Solaize, Saint-Fons, Irigny, Feyzin, Corbas, Vernaison, Charly, Grigny, Givors

グランリヨン北→Caluire, Rillieux, Sathonay, Fontaines-sur-Saône, Fontaines-St-Martin, Rochetaillée-sur Saône, Mont-D'Or, Limonest, Lissieu, Neuville, Cailloux-sur-Fontaines, Montanay, Genay

#### 4. 今月リヨン及びローヌアルプ州で発生した事件（新聞 Le Progrès 紙より抜粋）

##### ① 窃盗犯罪事件

4月30日夜、リヨン市第3区 Part-Dieu 駅で、駅の自動販売機で電車搭乗券を購入している女性を後ろから監視して暗証番号を盗み見し、その後電車に乗る女性に近づき、荷物を載せるのを手伝う振りをして隙を狙って財布を盗み取り、その後駅構内の ATM 機で現金を引き出していたポーランド国籍の3人組の男達が逮捕された。彼らは事件の数時間前に ترام内 で怪しい行動をしていたために、交通警察が監視し尾行していたために、今回は現金を引き出した直後現行犯逮捕となった。

5月1日午後、リヨン市第7区 Raspail 広場で、若者が通行人から携帯電話を奪い取り逃走した。この若者は近くのホテルに一度逃げ込み、着ていたトレーナーを脱いで外に出たが、事件の目撃者が犯人であると識別し、すぐに警察に通報したために逮捕された。

5月1日、リヨン市第9区 Chinard 通りにあるコインランドリーに侵入し、現金硬貨を盗もうとしていた3人の若者が逮捕された。

5月4日、3人の少年達が両腕に郵便物を抱えて Villeurbanne 市内の建物のホールから出て行くのを見かけた目撃者が警察に通報し、近くの公園で郵便物を開け始めていた15歳の少年達が逮捕された。そのうちの1人は、通常郵便局員が持つ、郵便箱の共通鍵をもっていたとのこと。

5月5日、リヨン市第8区 Frères Lumière 通りにあるアパートで、5人組の男が窃盗容疑で逮捕された。この男達がレジの現金引出しを抱えて建物のホールになだれ込んできたところを目撃した住民が通報し、その近くの店舗から盗まれたものだったことが判明したための逮捕となった。

5月9日午前5時近く、Villeurbanne 市内にあるレストランに、17歳から18歳の3人組の男が裏口ドアを破壊して侵入し、内部にあったアルコール、調理器具、パソコンや、レジの現金引出しなどの入った鞆を持って逃亡しようとしていたところ、近くのパン屋に空き巣が入ったとの通報で近所に駆けつけていた警察が、通りがかりにこのレストランのドアが破壊されているのを見かけたためにその場で逮捕となった。

5月9日、St Priest 市 Bel-Air 地区に遊びに来ていた Vénissieux 市在住の男性のスクーターが何者かに盗まれた。翌日の午後、St Priest 市警察がこの盗難スクーターにまたがって危険な運転をしていた男を尋問し、反抗して暴力的なこの男を盗難隠匿罪で逮捕した。その間に、盗まれたスクーターの Vénissieux 市在住の持ち主が15人程のグループでこの地域に仕返しに戻ってきて騒動を起こした。警察が駆けつけた時には集団は消えていたが、駐車してあった5台の車が破壊されていた。スクーターの持ち主とその共犯者は11日朝身柄を拘束された。

5月10日夜から翌朝にかけて、リヨン市第3・6・8区と Oullin 市、Vénissieux 市、Vaulx-en-Velin 市で合計6名の車上狙い犯人が逮捕された。

5月13日、リヨン市第9区 Mas 通りに在住の88歳の老婦宅に、配水管を点検するための配管工だと名乗る2人組の男達が訪れアパート内に入ったが、すぐに不審に思った女性が2人を追い出すことに成功した。しかし、後になって指輪を二つ盗まれたいたことに気付いたとのこと。

5月14日夜、リヨン市第1区の地下鉄 Hôtel de Ville 駅で、17歳の少年が12歳から16歳の4人組の少年達に殴る蹴るの暴行を受け、ヘッドホンと携帯電話を盗まれた。

5月15日朝、リヨン市第2区 Gentil 通りで、13歳の少女が14歳の少年から暴力的に携帯電話を奪い取られた。この少年は Saint-Genis Laval 市で逮捕された。

5月15日夜、リヨン市第2区 Bellecour 広場で15歳の少年が逮捕された。逮捕時にドライバーと国鉄電車内にあるガラス破砕器を所持しており、イゼール県 Pont de Beauvoisin 市で車上荒らし5回の盗難を繰り返した際の盗難品なども持っていた。15件の前科をもつ少年だとのこと。

5月18日夜、リヨン市第3区 Clos Suiphon 通りにある美容室に何者かが侵入して店内を物色しているところを通行人が見かけて警察に通報した。警察が駆けつけた時に犯人達は逃げだし、1人が逮捕された。この犯人は化粧品などの盗難品の入った袋を逃亡中に路上に捨てていた。

5月18日午後3時頃、リヨン市第3区地下鉄 Saxe-Gambetta 駅で、若い女性のカバンの中から携帯電話を盗み取った2人組の男が現行犯で逮捕された。この2人は拳動不審だったために、交通治安部隊に後をつけられていた。

5月18日午後10時近く、リヨン市第3区 Lyon Part-Dieu 駅内で、カバンの窃盗犯が逮捕された。駅員が怪しいと疑って声をかけたもので、犯人は71歳の男性のクレジットカードや身分証明書などを所持していた。この44歳の Chambéry 市在住の男は、この他にも小切手帳や刃物などを持っていた。

5月18日夜中、リヨン市第5区 Joliot Curie 通りで、14歳の少年が20歳の女性から携帯電話を奪い取っていたために警察に逮捕された。

5月20日、リヨン市地下鉄 D 線で3月から携帯電話の窃盗を繰り返してきた15歳から16歳の少年5人が、それぞれリヨンの内外の自宅で逮捕された。狙われたのは、主に若い少女だとのこと。

5月20日午後、リヨン市第3区 Guichard 広場で盗難車に乗って立ち去ろうとしていた31歳の男が逮捕された。この男は今年2月有罪判決で拘留中だったが、一時許可で外出したまま戻らず指名手配されていた。盗難車の中からは、5月17日に空き巣に入られたメガネ販売店から盗まれたサングラス30個や、リヨン市近郊の車上狙いで盗まれていた小切手帳などが発見された。

5月21日夜、Vénissieux 市のスーパー Carrefour の駐車場で、レンタル自動車を盗み出し、ロデオのような運転をしたのち、その車に放火していた16歳から18歳の3人組の若者が逮捕された。

5月23日、Dardilly 市の La Poste 通りを歩いていた16歳の少年が、3人組の男達に囲まれて脅され、携帯電話、タブレット、音楽 MP3 を奪い取られた。

5月25日早朝、Ste-Foy-Lès-Lyon 市内の美容院 Hair Libre Coiffure に空き巣が入った。この店では昨年10月にも空き巣に入られ、現金200€を盗まれていたが、今回は店内に現金がなかったため、約400€相当の器材が盗まれていた。

5月25日午前3時頃、Villeurbanne 市のリヨン大学 Doua 校内で、INSA 24 時間祭りの最中に人々の隙をねらって、音楽ステレオと携帯電話を盗み出した19歳と20歳の兄弟が逮捕された。

イゼール県グルノーブル市では、過去1か月半で19人の老婦が、同じ犯人と思われる窃盗犯に襲われる事件が連続して起きている。手口は同じで、老婦の後をつけて建物に入り込み、階段ホール

などで襲いかかり、現金やかばん、宝石などを奪い取るというもので、被害者の中には入院するほどの怪我を負わされた人がいるとのこと。現在警察が捜査を進めている。

5月26日、リヨン市第3区 Liberté 通りで、17歳と18歳の若い女2人組が、66歳のスイス人女性を刃物で脅してカバンを奪い取った。その際、スイス人女性を助けようとした33歳の通行人がいたが、この男性も2人組に刃物で脅迫された。この2人組は、その日午後6時頃第2区で警察に逮捕された。

5月26日午後5時頃、Villeurbanne 市のトラム Insa 駅で、1時間の間に3件の盗難（未遂を含む）を犯し、11歳の少年から携帯電話を奪っていた14歳から15歳の少年5人組が逮捕された。

5月27日、リヨン市第3区在住の83歳の女性が、偽の水道局職員の盗難被害にあった。Pierre Corneille 通りの自宅に午前11時頃2人の偽職員が現れ、1人が女性と話をしている間にもう1人がアパート内から宝石などを盗んだというもの。女性が気付いた時には2人は逃亡した後だった。

5月29日早朝、リヨン市第4区 Chazière 通りにある食品店に、空き巣が梯子を使って侵入した。警察が現場に駆け付けた時には、1人が内部で物色し、他の2人は見張りをしていたとのこと。

## ② 粗暴犯罪事件

4月29日、Villeurbanne 市 Grandclément 広場の郵便局で、55歳の男が女性職員に対して人種差別発言をし、殺すと脅迫しながら体当たりした。このためこの男は警察に身柄拘束となった。

5月3日、リヨン市第2区 République 通りで、17歳の少年が自転車に乗っていた若者を理由もなく殴りつけ、その若者を助けようとした観光客にも殴る蹴るの暴行をし、ウォッカの瓶で頭をなぐったりした。この少年は酒に酔っており、そのあともリヒテンシュタイン公国から観光に来ている若い男性を理由無く殴りつけて、警察に逮捕された。

5月3日、リヨン市第8区 Chalmelle Lacour 通りで、パトロールしていた警察が投石の標的となり、パトカーのフロントガラスが粉碎された。3人の少年達が侮辱罪で逮捕された。このこともあり、この地区では今後毎日午後には、保安機動隊と憲兵隊の応援を得つつ、8区警察が地域の安全と平穏を保つために警官達を警備にあてることとなる。Doutre 県知事は、今後リヨン市第9区 Duchère 地区、Vénissieux 市 Minguettes 地区などの安全監視優先地域、その他のシテ都市でも、保安機動隊の数を増加して警察官による警備を一層強化していくとのこと。

5月8日、リヨン市第9区 Commerce 河岸で警察による一斉捜査が行われた際、警察は投石の標的となり、投石している集団を解散させるために警察は催涙ガスを二度にわたって噴射した。1人の男が逮捕されたとのこと。

5月9日、リヨン市第8区の自宅内で、自分の61歳の妻と3人の娘達（26・28・31歳）を殴り倒した69歳の男が、警察に逮捕された。

5月10日、ローヌ県 Tarare 市で1人の男性が何者かに金槌で襲われ、頭や顔、背中に怪我を負った。その翌日午後、20人程の襲撃グループが鉄棒やバールなどを持って現れ、Tarare 市の住人6人を襲った。その内の1人は頭部に30針も縫う怪我を負った。この襲撃グループは、リヨン市第9区 Duchère 地区のグループである疑いが高く、覚醒剤密売に関わる仕返しの可能性があるとのこと。

5月17日、リヨン市第5区 Sœurs Janin 通りで、パトロールしていた警官に刃物を持って暴行しようとした第8区在住の29歳の男が逮捕された。

5月17日午後8時頃、Villeurbanne 市 Professeur Bouvier 通りで2人の男が言い争いをしていると通報があったために、近くをパトロールしていた憲兵隊がかけつけたところ、2人の男達は逃走したが、そのうちの1人が警察に捉えられた。この男は自動小銃や銃弾などを所持しており、逮捕される際には、この35歳の男の母親がホウキを持って現れ、警察官をたたいて逮捕を阻止しようとした。この2人はすぐに身柄を拘束された。また、その後すぐに、もう1人の男も逮捕され、この男は背中に20センチの刃物を隠していたとのこと。

5月20日夜、警察は Vénissieux 市で16歳から17歳の3人組の少年を逮捕した。この少年達は Vénissieux 市のスーパー Carrefour の駐車場で交通事故を起こし、そのあとその車に放火しようとしたらしい。

5月21日、Vénissieux 市で43歳の男が家族への暴力容疑で逮捕された。この男は、妻や14歳と16歳の子供たちに暴力を振るい、外出させずに家に閉じ込めて社会的に隔離し、子供たちを学校へも行かせていなかったとの事。

一か月前から、リヨン市第9区 Duchère 地区安全監視優先地域では、非行、侮辱、脅迫や二輪車のロデオ乗り、バスなどへの石投げなどの挑発行為などが多発しているが、5月21日午後10時頃には若者グループが路上でたき火をし、警備会社の警備員達を挑発した。警察官約20名が現場にかけつくと、ヤジや口笛が飛び、グループの1人の若者が警察犬をつれた警察官に近づき、愚弄して警察犬を興奮させた。尋問の際、この若者は警察官に対して頭突きをして唾を吐き、警察を侮辱脅迫し、連行された警察署でも同じ態度を続け、扉を破壊したとのこと。

5月23日、リヨン市第4区 Croix-Rousse 地域にあるカフェレストランの店主が、夜中に店を出た際に2人の男達に襲われて暴力をうけた。店の職員がその2人の後を追いかけて、逃亡した車のナンバーを警察に通報、警察がその後、この車がリヨンのローヌ河沿いを走っているのを見つけて追跡し、中に乗っていた3人の21歳から33歳の男達を逮捕した。このうちの23歳の男は、このカフェレストランで昔働いていたコックだったとのこと。

5月25日朝6時頃、北イゼール県 Grenay 市にあるディスコの付近で、若者達の争いが起き、殴り合いとなった末、数人が刃物で背中などを刺されたり、顔をなぐられたりして重傷を負った。

5月25日午後7時半頃、リヨン市第8区にあるバーに入って来た客の1人が、突然刃物を取り出して店主を脅し、現金を出すように脅した。この店主は逆に催涙ガスを撒いて犯人を動揺させ、犯人はそのまま何も奪わないまま逃走したため、怪我人はでなかったとのこと。

リヨン市第3区 Part-Dieu の SNCF 駅では、26日に3人組みの男が警察への暴力や脅迫で逮捕され、28日には警察に反抗するグループが投石したりして1人の男が逮捕されたりした。

5月29日午後、リヨン市第1区で30歳前後の女性二人が、精神的に不安定な24歳の男に殴られ、刃物で傷つけられて重傷を負った。返り血を帯びた男はすぐに精神病院に運ばれた。その後、この男はミュージシャンで、女性達は男性の知り合いであることが判明したが、男はその日の行動は覚えていないと警察に証言しているらしい。

5月31日午後7時頃、Villeurbanne市8 mai 1945通りで若者たちが警察に反抗して投石したため、警察が防衛のためにフラッシュバル（硬球発射器）を2回使用した。この騒動の中、14歳の少年が警察官に対して頭突きで襲い掛かったため、この少年は身柄拘束となった。

### ③ 凶悪犯罪事件

5月1日午前6時、Chasse-sur-Rhône市内のPMUカフェバーの経営者女性が店内を清掃していたところ、店の裏から何者かが侵入して女性を床に倒して押さえつけ、その間に共犯者が店内にあった現金と宝くじやスクラッチくじ等を奪って逃走したとのこと。その被害相当額は70 000€にも上るらしい。

5月2日午前1時頃、Saint-Priest市Edouard Herriot大通りの建物の住民が、若者達約7人から激しい暴行を受けて全治10日の怪我を負った。その若者達は、数週間前から定期的に建物の下でたむろして騒いでいたため、この日この住民が建物の下に降りて行き、若者達に静かにするように注意したところ、彼らから投げ飛ばされ殴る蹴るの暴行を受けた。それを上階の窓から見ていた男性の妻が暴行をやめるように叫んだところ、若者の1人が窓にいる妻を目がけてハンマーを投げつけ、又銃を持って戻ってくると脅迫してそのまま逃亡したとのこと。

5月5日、Vaulx-en-Velin市の体育館に放火した疑いのある14歳の少年が逮捕された。この体育館の四分の一が燃焼し破損した。警察は現場近くでこの少年を尋問したが、万引きやスリ恐喝や反抗などの罪ですでに警察に前科があり、目撃者の証言によると他にも3人の共犯者がいて逃亡したとのことだった。

5月7日、リヨン市第3区にあるオートバイ専門店の店主が、朝裏口から店に入った際に後ろから襲われ、そのまま手足を縛られて、レジの中にあつた現金などを奪われた。犯人はそのまま逃走した。

5月10日、Roanne市南Parigny村で、体を何か所か刺されて死亡している女性がいると、その夫から警察に連絡が入った。この夫婦には2歳から7歳の4人の子供がいるが、64歳の夫が容疑者として現在取り調べを受けている。夫婦喧嘩のために妻が刃物で脅し始めた為にこうなってしまったと自供しているらしい。

5月12日、Caluire et Cuire市Vernay地区Général de Gaulle通りにある煙草・新聞店に、覆面をした男が侵入し、大型包丁を振り回しながら大声でレジの現金を出すように叫んだ。驚いた店主夫婦は店の控室に逃げ込み、そこから監視カメラで様子をうかがった。現金をとって犯人が逃げようとしたときに、店主は突然ドアを開けて犯人を追いかけたため、驚いた犯人がレジの現金を落とし、その隙に店主は犯人から包丁を奪い取った。犯人はそれでも持っていた棒で店主の顔を殴って抵抗して現金を取り戻そうとしたが、店主は負けずに犯人を外に追い出したとのこと。丁度前を通りかかった通行人2人が犯人の後を追いかけたが、犯人は逃亡した。

5月18日、北イゼール県L'Isle-d'Abeau市で、22歳の男が12歳の少女に強姦した容疑で逮捕された。この男は少女の知り合いだったとのことだが、少女が自分の年齢を偽っていたとのことで、強制していないと罪を認めていないとの事。

5月20日午後10時近く、Caluire市Belvédère通りに住む女性宅に、家庭内暴力のため禁固9か月で刑務所に拘留中で一時釈放となった身の元夫が訪れ、女性を斧で激しく殴った。この男はその後第6区のGénéral Sarrail河岸にあるバーのテラスに現れて、妻を殺したと発言していた。女性は駆けつけた救急車の医師の手当てにもかかわらず、死亡したとのこと。

5月26日真夜中、リヨン市第3区にある三ツ星ホテルに、ライフルのようなものを持ち、覆面をした男が強盗に入り、レセプション受付にあった現金を奪って逃走した。現在調査中。

#### ④ 知能犯罪事件

5月23日、リヨン市第1区の銀行にあるATM機に取り付けてあった、クレジットカードのコピーを取るためのスキミング機を取り外していた2人組の男達が、その後監視していた警察に午後10時頃逮捕された。

#### ⑤ その他

4月末、二輪車交通検問をしていた警察が、Vaulx-en-Velin市 Ferme 通りにある駐車場で若者達が集まっていたために尋問したところ、13歳から15歳の少年5人組が、手作りの爆弾を作成して近所の車や通行人に投げようとしていたことが判明した。若者達は爆弾の作り方をインターネット上で見つけたとのこと。少年達は身柄拘束となり、両親達も警察に召喚された。

5月1日、イゼール県 Vienne 市の高速料金所で、大麻樹脂を運んでいたスペイン人とドイツ人の若者2人が、税関職員に止められた。大麻樹脂 2.2 kg でその価値 3 885€相当だったとのこと。

5月5日、Villeurbanne 市 Emile Zola 広場周辺で、ヘルメット無着装で歩道上をスクーターで走っていた若者が、白バイ警察に追跡され止められた。この19歳の若者は大麻樹脂を所持しており、車両保険無しで運転し、追跡された際には赤信号や一方通行を無視して逃げようとした。

5月9日頃、リヨン市第2区 Ampère 広場において、少女達にポルノ写真を見せびらかしていた70歳の男が、その後少女達が警察に通報したため逮捕された。

5月12日午後8時半、Villeurbanne 市警察に16歳の息子を伴った男性が現れ、息子の部屋に大麻樹脂、精密量りや包装小袋、現金 50€などがあるのを見つけたと言って息子を警察に引き渡した。この男性は、証言する息子の友人も連れてきていた。

5月12日と14日、Vaulx-en-Velin 市の Balme 地域で、警察官60名と憲兵隊のヘリコプターが導入されて覚醒剤密売網を摘発するための一斉捜査が行われた。6人の中毒患者客を含む19人が逮捕され、大麻樹脂 650 g、ヘロイン 490 g、現金 40 000€、ピストルなどが押収された。

リヨン市第1区 Romarin 通りの28歳男性宅に、25歳のホームレス男が留守の間に扉を壊して入り込み、そのまま内部でくつろいでいた。住民男性が帰宅したときに驚いて警察に通報し、自宅侵害の罪で逮捕された。

リヨン大司教司教区内の神父が、14歳の少年を淫行した容疑を受けている。この神父は、ネット上の同性愛者出会い系サイトでこの未成年にコンタクトを取った様で、少年が家出したために両親が警察に通報し、この神父が容疑者として浮かび上がった。捜査によると、2人は性関係を持ったようだが、神父は少年の年齢を知らず同意の上だったと供述している。神父は未成年強制わいせつ罪で身柄拘束となり、さらなる捜査が進められている。

5月19日、Vaulx-en-Velin 市の交通検問で尋問された25歳の男は、大麻樹脂スティック5本(420g)と野球のバットを車の中に置いていた。また、この男の免許は停止処分になっていた。

5月22日、Villeurbanne 市 Feysine 団地で、精神的に不安定な50歳の男が窓から騒いで叫び、建物をガスタンクで爆発させると脅迫した。警察と消防隊が現場に駆けつけて近所の住民を退去させ、3時間の交渉の末、身柄を取り押さえた。男はその後精神病院に入院させられた。

5月22日、リヨン市第6区にあるイタリア総領事館が、パーカーなどで頭部を隠した4～5人の男達によって、壁にいたずら書きをされた。近所の建物の住人が目撃したとのことだが、イタリア総領事館の話によると、グルノーブル市やシャンペリー市の領事館でも同様の事件がおきているとのこと。

5月25日午前6時頃、リヨン市第4区で、Vénissieux 市在住の19歳の若者が警察に尋問されたところ、この男はエクスタジーなどの薬剤17錠や電子量り、現金500€のなどを持っていたために、すぐに家宅捜査となり、エクスタジー以外にもスピードなどの覚醒剤や現金600€が発見された。

5月28日、Nuits Sonores 祭りの夜、リヨン市警察は覚醒剤の所持や密売などの罪で、23歳から40歳の6人を逮捕し身柄拘束した。

## ⑥ テロなどに関する一般治安情報

特になし

## 5. 今月の出来事

### コルシカ島のギャング逃亡犯が Saint-Priest 市で捕まる。

5月7日、Saint-Priest 市の Auchan ショッピングセンター内で、数年前から指名手配されていたコルシカ島出身のギャングが逮捕された。この男は、2006年にポルトガルで銀行強盗をして、16年の懲役刑が下されたが、その後フランス国内への移送が受け入れられ条件付き仮釈放となっている間に行方をくらましていた。再び強盗などの罪を重ねている可能性もあるとして、警察がコルシカ島出身の男の知り合いなどを尾行追跡などして調査を重ね、この男がフランス本島のリヨン周辺にいることをつきとめたために今回の逮捕となった。

### スクーターロード乗りの一斉取り締まり

5月最終週末には、リヨン市とその郊外（リヨン市第8区、9区、Vénissieux 市 Vaulx-en-Velin 市）で、スクーターなどの二輪車を乗り回して危険な行動をとる若者達の一斉取締が行われた。5月初めには子供がスクーターに轢かれるなどの事故があり、5月中に住民から多くの通報があったために行われた一斉取り締まりで、合計8人が逮捕された。

### ATM機での現金引出し時には注意を！

5月最終週末には、リヨン市第9区にあるLCL銀行のATM機に、現金を引き出そうとしても札が出て来なくなるような金属の仕掛けが設置してあるのが発見された。犯人達は、この装置を取り外す際に、中に挟まっている現金を同時に取り出す仕組みになっているらしい。銀行の外にあるATM機を使用する時は、特に怪しい仕掛けがついていないかを確認したい。

### 蚊に注意！

2012年からローヌ県内でも発生している蚊(ヒトスジシマカ)は、デング熱やチクングニア熱などの感染症を媒介するため、これからの季節、自宅の庭やテラス、バルコニーなどに蚊の繁殖源となる水溜りを作らないよう、植木鉢の受け皿なども頻繁に空にするよう注意を呼び掛けている。